



# 第一コンクリート株式会社 SDGs宣言書

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

2022年 9月 5日

## 第一コンクリート株式会社

代表取締役社長 市瀬 明宏

当社は、経営理念に「私たちは、会社を持続的に発展させるために、革新性と柔軟性を持って情勢変化に素早く対応し、顧客をはじめ、関係する人々の信頼を得、広く社会に貢献する。」を掲げ、社会インフラを支えるために必要不可欠な生コンクリートを通じて、SDGs の目標達成と持続可能な社会の実現に向け、全社を挙げて取り組みます。

### SDGsの達成に向けた取り組み

#### ガバナンス

- 法令遵守は勿論のこと、様々なステークホルダーからの期待や要請に応え、企業価値の向上を実現します。
- 60年超に亘る伝統を新たな価値を生み出す源泉と捉え、取引先からの信頼を得、選ばれ続ける企業を目指します。
- リスク管理・コンプライアンスの徹底、事業継続計画及び情報リテラシーの継続的な改善により、企業統治体制の向上を図ります。



#### 経済

- 太平洋セメントグループの一員として、取り巻く経営環境の変化を的確に捉え、長期的な視点に立ってゴールへのアプローチを推進します。
- 公正な取引により、適正な価格で安定した製品やサービスの供給を行います。
- 日本産業規格の認証や国土交通省の大臣認定を継続し、品質保証体制を確実なものとしします。
- 事業の特性を踏まえ、積極的にパートナーとの意思疎通や連携を図り、共存共栄を促進します。



#### 環境

- 納入先との緊密な連絡体制の確立などにより、廃棄物となる「残コン」や「戻りコン」の削減に努めます。
- 廃棄物の原料有効利用による環境負荷低減などで、温室効果ガスの抑制に寄与します。
- プラントや工場事務所照明のLED比率を高めて省エネに努めると共に、再生可能エネルギーへの転換を検討します。
- 老朽化した設備を積極的に更新し、高効率な運転を図ります。
- 水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取組むと共に、極力再利用します。
- ライフサイクルコストでメリットがあるコンクリート道路舗装の更なる普及に取組むなど、製品やサービスを通して環境問題の解決に取り組めます。
- 主要原材料の選定にあたっては、エシカル消費を考慮します。



#### 社会

- 事業活動の根幹は「安全」であることを認識し、ゼロ災の継続達成に向けて、様々な取組を実施します。
- 健康経営への更なる取組を進め、横浜市が認証する「横浜健康経営認証事業所」制度において、最高クラスAAAの認証を目指します。
- 女性のみならず多様な人材が活躍する機会をこれまで以上に拡げるよう、諸制度の改善を始め、働き方改革を推進します。
- 業務に必要な資格の取得を推進すると共に、次世代を担う社員の人材育成や能力向上教育を重点的に実施します。
- インターンシップ生の実受入れはもとより、様々な活動を通して地域との交流を深め、まちづくりの発展、社会課題の解決に貢献します。



#### SDGsとは

2015年に国連で採択された「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称。

2030年までに持続可能なより良い社会を実現するために取り組むべき17のゴール、169のターゲットが掲げられている。

